

障害者のキャリア形成・在職障害者の 能力開発の実情に関する研究調査

2年計画の2年次に当たる本年度は、昨年度のアンケート調査より得られた成果を基にして、より詳細な実態を明らかにするため、事業所及び在職障害者に対するヒアリング調査を実施し、能力開発・訓練、キャリア形成のあり方等について分析した。

研究委員会

(主 査)	川 上 方 満	元(財)雇用開発センター 研究調査部長
(委 員)	北 見 壽 一	(社)東京都障害者雇用促進協会 雇用指導役
	工 藤 正	労働政策・研修機構 企業と雇用部門 統括研究員
	七 尾 和 之	職業能力開発総合大学校 福祉工学科 助教授
	松 井 亮 輔	法政大学 現代福祉学部 教授
	村 中 亜 弥	早稲田大学大学院 人間科学研究科修士課程

目 次

平成 18 年 3 月刊、A 4 判 162 頁

第 部 調査研究

調査概要

第 1 章 総論

第 2 章 新人障害者の能力開発

第 3 章 中堅障害者の能力開発

第 4 章 入社後中途障害者の能力開発

第 5 章 まとめと今後の課題

第 部 事例研究

A 社～T 社

ヒアリング調査の実施方法

調査時期 : 平成 16 年 9 月～平成 17 年 2 月

調査対象 : 昨年度のアンケート調査で障害者を雇用していると回答した 20 事業所で行い、46 事例を得た。

上記調査研究報告書が必要な方は、当センターまでご連絡ください。

TEL : 03 -3434 -5681 FAX : 03 -3434 -5320 Mail : earc@earc.or.jp

印刷部数に限りがございますので、在庫がない場合はコピーを送付いたします。